

会 議 名	平成 29 年度第 1 回浜田自治区地域協議会
日 時	平成 29 年 6 月 28 日（水）13 時 30 分～14 時 40 分
場 所	浜田市役所 講堂 B・C
出 席 者	委 員 10 名（欠席者 5 名） 市 7 名（事務局 4 名を含む）
次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 浜田自治区長あいさつ 3 新任委員自己紹介 4 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1)会長、副会長の選任について (2)平成 29 年 3 月 24 日に公表した津波浸水想定の設定について (3)平成 28 年度まちづくり総合交付金課題解決特別事業の実績について (4)保健・医療・福祉に関する各種計画見直しに伴う専門部会委員の推薦について 5 その他 6 閉会
会議資料	別紙のとおり

出席者名簿

地域協議会

NO	氏名	役職(選任後)	出欠	備考
1	井戸 静志	副会長	出席	新任
2	沖田 敏子		出席	
3	細川 良一		出席	
4	肥塚 由美子		欠席	
5	山下 秀子		欠席	
6	滝本 武夫		欠席	
7	高村 行延		欠席	
8	宮田 弘		出席	
9	竹山 勝彦	副会長	出席	
10	宮下 義重		出席	
11	田子 ヨシエ		出席	
12	原田 豊		出席	新任
13	村井 栄美子	会長	出席	
14	平野 公望		出席	
15	齋藤 信義		欠席	

浜田市出席者

NO	氏名	所属
1	近重 哲夫	副市長(浜田自治区長)
2	岡田 泰宏	地域政策部長
3	馬場 正典	総務部 安全安心推進課長

事務局

NO	氏名	所属
1	河上 やすえ	地域政策部 まちづくり推進課長
2	上野 晃	地域政策部 まちづくり推進課 地域づくり推進係長
3	福間 裕介	地域政策部 まちづくり推進課 地域づくり推進係 主任主事
4	藤井 雄也	地域政策部 まちづくり推進課 地域づくり推進係 主任主事

(開会 13時30分)

1 あいさつ

①浜田自治区長(副市長)

②新任委員自己紹介(井戸委員、原田委員)

2 議題(1)「会長副会長の選任について」

【経過】

(河上まちづくり推進課長)

前佐々木会長辞任により、会長枠が空いている。また、高村前副会長においても、体調不良のため、地域協議会委員を辞められたいという申し出がある。そうしたことで、今回、会長と副会長を選任していただければと思う。

(村井副会長)

説明があったように、まず新会長を互選により選びたいと思うがどうか。

(細川委員)

浜田自治区の会議だけをするのであれば、私でもできると思うが、正副会長会議等で郡部との調整もある。今までの正副会長会議の様子がわかる人を選んだほうが良いと思うので、村井さんに会長をお願いしてはどうか。

全委員賛成により、村井委員が新会長に就任。

(村井会長)

次に副会長について決めたい。現在副会長は2人体制でやっているが、そうしたことも踏まえて皆さんの意見があればお願いしたい。

(細川委員)

当初は副会長1人だったが、宮田委員が2名で良いじゃないかということで、故遠藤委員を推薦したことが始まり。こうした経緯があることと、旧郡部とのバランスを考え、副会長2名のままだが良いと思うがどうか。

全委員賛成

(村井会長)

事務局から意見はあるか。

(河上課長)

副会長2名ということであれば、浜田市連合自治会の会長が今まで地域協議会の会長を務めていたという経緯もあるので、現連合自治会長である井戸委員が副会長を務めるのはどうか。また、もう1人は浜田地区の高村委員がやっていたこともあるので、同じく浜田地区の竹山委員にやっただくのがバランスが良いと思う。

全委員賛成により、井戸委員、竹山委員が新副会長に就任。

(村井会長)

推薦により会長を仰せつかることになった。初回からこの会議に出て10数年になるが、皆さんと一緒にいい浜田にしていきたいと思うので、よろしくお願ひしたい。

(井戸副会長)

佐々木前会長の代わりはとてできないが、何とか頑張って務めていきたいと思う。

(竹山副会長)

高村委員の後任で副会長を任せられることになった。自分の出来る限りのことを微力ではあるがやっていきたい。

3 議題(2)「平成 29 年 3 月 24 日に公表した津波浸水想定の設定について」

【経過】

(馬場安全安心推進課長)

資料をもとに県が公表した津波浸水想定について説明

【質疑応答】

(細川委員)

21 ページに「市役所地点の地盤高は、約 5m から約 2m に変更」とあるが、これは何かあったのか？

(馬場安全安心推進課長)

浜田については都市計画図をもとに地形データを作成しており、この変更点については測量基準の精度の問題である。

(細川委員)

ハザードマップはいつ頃つくるのか？

(馬場安全安心推進課長)

被害想定がある程度わからないとつくれないので、二の足を踏んでいる。あくまで本データは基準として公表されたものであるため、今から詳しいデータが出てから、地域の皆さまと話し合いをして作成していくので、来年くらいから取り組むことになると思う。

(細川委員)

河上前安全安心推進課長は「秋にやります」と言っていたが。

(馬場安全安心推進課長)

県の(詳しいデータの)公表が平成 29 年度上半期と聞いていたため、秋には取りかかれると考えていたが、県が最近になって「もう少し時間がほしい」と言っている。県と調整して進めていきたい。

4 議題(3)「平成 28 年度まちづくり総合交付金課題解決特別事業の実績について」

【経過】

(上野地域づくり推進係長)

資料をもとに、平成 28 年度まちづくり総合交付金課題解決特別事業の実績について報告。事業内容等の詳細については、浜田自治区の団体のみ説明。

【質疑応答】

(竹山副会長)

佐野宇津井地区まちづくり推進委員会については、100 万円の事業が認められたということの良いか？

(上野地域づくり推進係長)

本事業については、1 事業あたり 50 万円が上限となっている。佐野宇津井地区は 2 事業採択されているため、事業費が 100 万円となっている。

5 議題(4)「保健・医療・福祉に関する各種計画見直しに伴う専門部会委員の推薦について」

【経過】

(上野地域づくり推進係長)

地域保健医療専門部会に本協議会から1名、高齢者福祉専門部会に本協議会から1名推薦する必要がある旨を説明。

(村井会長)

事務局案はあるか？

(上野地域づくり推進係長)

意見がないようであれば、今回欠席ではあるが肥塚委員と山下委員が、福祉分野に精通されているので、二人の了解が得られれば適任ではないかと思う。

(細川委員)

自分もそう考えていた。うってつけだと思う。肥塚さんを地域保健医療専門部会、山下さんが高齢者福祉専門部会として推薦したい。

全委員賛成により、決定。

6 その他

(村井会長)

以上で議題は全て終了したが、事務局から何かあるか。

(河上まちづくり推進課長)

浜田には高校が3校あるが、市外からの入学受け入れを増やそうにも、寮の問題を抱えている。商業高校には寮がなく、水高は男子寮はあるが女子寮がない。市外からの入学希望者受け入れ増のために、現在下宿候補を探しているの、ぜひ知り合いの方に声かけをしていただくと同時に、何か情報があれば情報提供してもらいたい。

また、今回議題に上がらなかったが、スポーツ施設関係の話があるため、夏ごろにはもう一度地域協議会の開催を予定している。よろしくお願ひしたい。

(宮下委員)

高校再編の話はどうなっているのか？

(河上まちづくり推進課長)

現在、全県で県内高校のあり方を検討している状況であり、浜田市内の高校をどうするかというところまでは至っていない。

(竹山委員)

町内のゴミステーションにゴミの不法投棄が続いていたので、パトロールの強化や警察の協力により防犯カメラを一時的に設置した。それにより、不法投棄はなくなった。

防犯カメラを町内会で常設するということになると、設置費やランニングコストがかかるのでなかなか難しい。防犯灯設置は大学生の事件がきっかけで充実してきたが、防犯カメラについてはほとんどない。防犯灯設置は市内でほとんど終わっているだろうから、次は防犯カメラの設置等、町内からの要望に対応できるような制度設計をお願いしたい。

(近重副市長)

すぐには回答ができないが、検討していきたい。

(閉会 14時40分)